

成長を続けるアセアン縫製に対応する“Made by Japan”と“Made in Japan”の素材が一堂に会する展示会です。

第5回アセアン縫製用素材展

アセアン縫製に最適な素材が見つかります！

2019年2月21日(木) 9:30~17:00

22日(金) 9:30~16:00 (入場無料)

TEPIA 3F エキシビジョンホール 東京都港区北青山 2-8-44

出展企業

一村産業 / 興和 / シキボウ / スタイルム / 田村駒 / 蝶理 / 帝人フロンティア / 東光商事 / 東洋紡 STC
東レグループ / 豊島 / 日鉄住金物産 / ユニチカトレーディング (社名 50 音順)

併催セミナー (会場: TEPIA 地下1階会議室)

日時	テーマ	講師
2月21日(木) 14:00 ~ 15:00	メコン地域の物流事情	南アジア・オセアニア日本通運株式会社 NSAO メコン開発センター ネットワーク企画部 池田 秀氏
2月22日(金) 10:30 ~ 11:30	ベトナムを中心とした アセアン生産情報	BVCPS カケンベトナム試験室 室長 池田 翔太郎氏 カケンテストセンター国際部 次長 羽生 浩之氏
2月22日(金) 13:00 ~ 14:00	チャイナプラスワンの 現状とこれから	JETRO 海外調査部アジア大洋州課 課長代理 小林 恵介氏

主催: 日本繊維輸出組合 大阪市中央区備後町 3-4-9 輸出繊維会館 TEL.06-6201-1812 / 協賛: 日本繊維輸入組合

本展示会は、中国からアセアン地域への縫製地のシフトが成長を続ける中、アセアン縫製に対応する、“Made by Japan”と“Made in Japan”のテキスタイル及び関連製品が一堂に会する展示会です。毎年多くの方にご来場いただいております。アセアン地域での生産に対する業界の関心度の高さを改めて実感しております。

今年も組合員企業 13 社が出展し、製品までのアセアン域内一貫生産に対応する、品質とコスト競争力を兼ね添えた日本仕様の現地開発素材に加え、製品の高付加価値化を生む国産、域外産の差別化素材をアセアン生産のサプライチェーンに活かすご提案など、現地ネットワークと仕組みを活用した、アセアン縫製における顧客ニーズに対応する様々なご提案をさせていただき予定をしております。

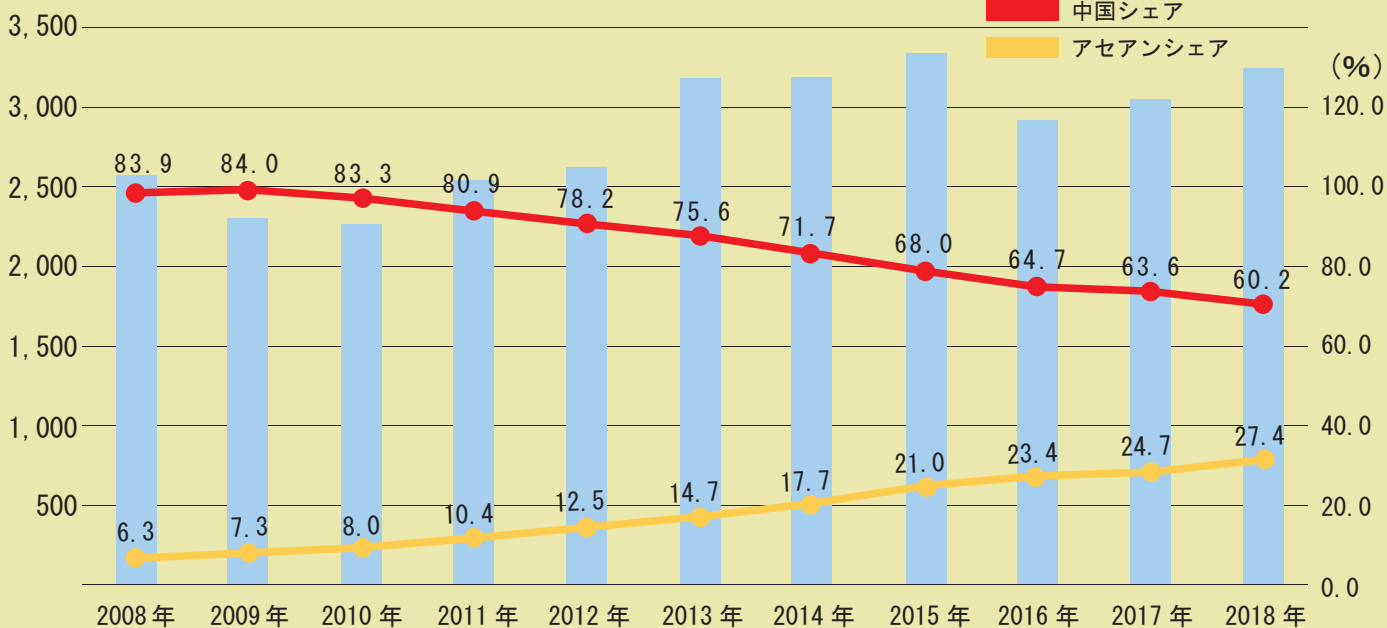
また、会期中には、アセアン地域での生産に関わる最新情報等を発信する併催セミナーの開催や、今年からは会場内に INDEX & TREND コーナーの設置も行っておりますので、皆さまお誘い合わせの上、是非ともご来場下さいますようお願い申し上げます。

過去の会場風景



日本のアセアン地域からの衣類輸入動向

(単位：10億円)



出所：財務省貿易統計

(2018年の数値は1-10月累計を基とした予測値)



会場への交通のご案内

東京メトロ銀座線 外苑前駅から徒歩4分
 JR千駄ヶ谷駅、または信濃町駅から徒歩14分
 都営大江戸線国立競技場駅から徒歩11分
 または青山一丁目駅から徒歩9分

- A1～5：国立競技場駅出口
- 0～5：青山一丁目駅出口
- 1～4：外苑前駅出口

◆ お問い合わせ先：日本繊維輸出組合 事務局 (担当：神谷)
 E-Mail：0031@jtia.or.jp 電話 03-3270-0793